

私たちを取り巻く“生きづらさ”を解きほぐす
～これまでの社会の“ふつう”を問い直すことから～

府立人研通信

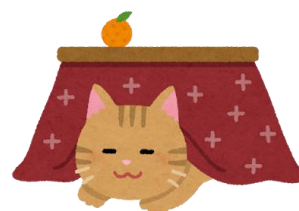
大阪府立学校人権教育研究会

第9号

2024年12月20日発行

第2回オープンセミナー（性差別撤廃教育チーム）のご報告

こんにちは、府立人研事務局です。府立人研通信第9号では、11月29日（金）に行われた性差別撤廃教育チームによるオープンセミナーのご報告をさせていただきます。来年1月31日（金）には研究集会を行います。12月13日（金）発行のたより12号に詳細が載せられていますので、そちらもご覧ください。みなさんのお越しをお待ちしております。



第2回オープンセミナー「性差別撤廃教育」チーム企画

ジェンダー知らなきゃヤバイ時代がやってきた！

講師：アルテイシアさん 報告：府立松原高等学校

日時：11月29日（金）14:00～17:00

会場：府立港高等学校

前半は、作家のアルテイシアさんから、日常生活に潜むジェンダーの偏見や無意識の差別について講演していただいた。ジェンダーの問題は、「個人的なことは政治的なこと」という言葉に象徴されるように、日々のモヤモヤ（生きづらさ、違和感や困りごと）を政治的課題として認識し、それを問い続ける重要性が語られた。また、ネット上での「フェミニズム」へのバッシングが過激化している現状を踏まえ、学校教育においてネットリテラシーを育てる必要があることも強調された。

後半は、府立松原高等学校より、「産業社会と人間」におけるフェミジャンルの取り組みについて報告していただいた。単なる知識の詰め込み（銀

行型教育）ではなく、対話や問いかけを重視する開発教育の方法（課題提起型教育）を取り入れ、生徒が実社会や自らの経験の中からジェンダーの課題に気づかせる授業を実践されている。生徒によるフェミジャンルの最終発表においては、自らの学びを、ジェンダー平等社会を構築する視点から語られていたのが印象的であった。



府立人研 大阪府立学校人権教育研究会

〒533-0024 大阪市東淀川区柴島1-7-106 府立柴島高等学校内
(通送便は「府立人研」とお書きください。)

TEL・FAX 06-6324-3822 (直通) (お電話の場合は、火曜日をお願いします。)

E-Mail furitsujinken@nifty.com (お問い合わせは、なるべくメールをご利用ください。)

URL <http://furitsujinken.in.coocan.jp/>



↑府立人研HPも
チェックしてくださいね

「府立人研だより」の掲示・配布をお願いいたします。各校の人権教育の充実にお役立ただけましたら幸いです。